IDの観点からの指導案チェックポイント

1. 学習時間の「長さ」でなく「到達度」で判定していますか
2. 自分のペースやスタイルで学習を進められる工夫がありますか
3. 研修の全体像を伝える工夫（スケジュール表･コースマップなど）がありますか
4. ９教授事象を含む短い単位に分割されており、飽きさせない工夫がありますか
5. 教材のコンテンツのタイトルや見出しは何についての情報提示かが明らかですか
6. 誤りを気にせず試せる状況で練習する機会がありますか
7. 事後テストと同じレベルで仕上げの練習をする機会がありますか 自律して学習を進めるための教育媒体や実施方法を使っていますか

ICT活用教材チェックポイント

1. ICT活用インストラクションの3要素（教授モード、教授方法、配信メディア）が学習を効果的にする方法で考慮されていますか
2. どのように人は学ぶのかに考慮したICT活用教材となっていますか

・教授モード(メディア)は教材の学習目標に合うものを選択していますか

・人の学び（認知活動）を促進するように教授モード（メディア）を選択していますか

・学習オブジェクトの単位として長さと学習項目の分量は適当ですか

・教授モードと教授方法には、学習者の特性(学習スタイル、母語など)や既有知識を考慮されていますか

・学習に関係のない誘惑的な装飾を多く使っていませんか

1. 学習者が、自律的に学べ、学習を制御できる工夫はありますか
2. 学習オブジェクトの組合せは授業全体の目標を達成するのに役立ちますか
3. 授業全体の中で、学習オブジェクトを利用した学習活動を支援する方法はありますか